

7.26 SAT | 10:30-12:30

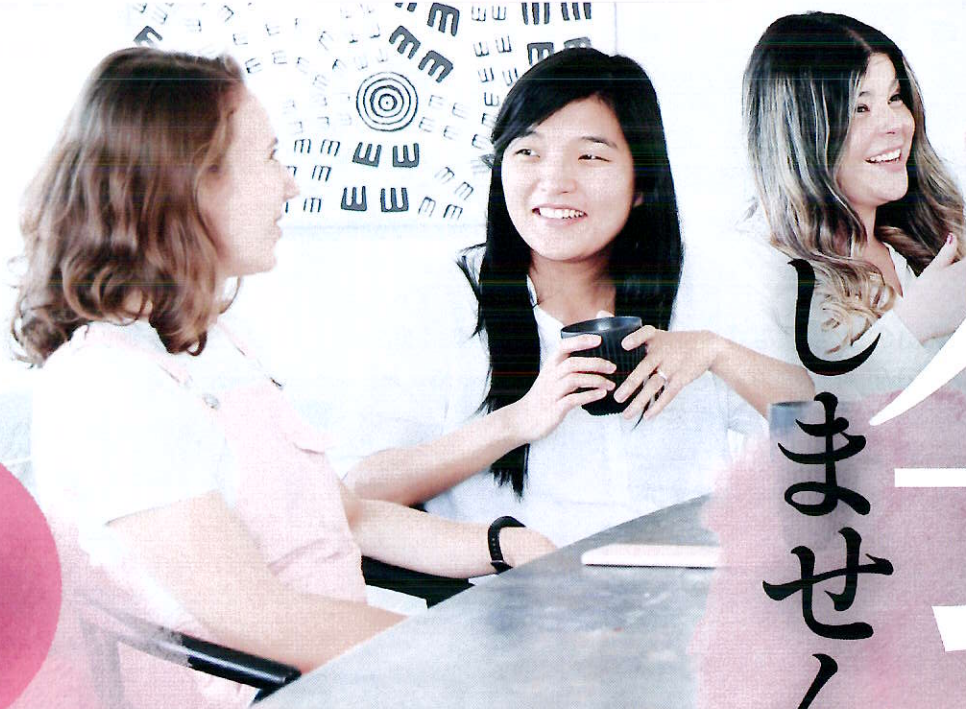
会場 北九州市立男女共同参画センタームーブ
5階小セミナールーム（定員50名）

講師 國武 ゆかり さん
(特定非営利活動法人久留米10万人女子会 代表)

料金 500円

「久留米市10万人女子会」の思いや活動など
お話を聞いて感じたことを
みんなで自由におしゃべりしましょう♪

※「久留米市10万人女子会」は10年後の久留米市で10万人の女性がつながる社会の実現を目指して2018年から活動中。
「わたしのことはわたしたちのこと」を合言葉に、地域で人と人がつながり、共感し、信頼できる関係・支え合える関係を創っていく活動をしています。



しませんか？

老若男女
どなたでも
参加できます

主催：主権者教育をすすめる会

事前申し込み：you-me@gamma.ocn.ne.jp

連絡先：090-4482-5580（森本）



SINCE 2019

主権者教育を すすめる会



主権者教育ってなに？

「主権者教育」とは、国や社会の問題を自分たちの問題として捉え、自ら考え、判断、行動していく主権者を育成する教育です。政治や社会に関心を持ち、「自分ごと」として考えた上で選挙などに主体的に参加する態度を養う教育とも言われています。主権者教育は、小学校から高校までの段階で実施されることが望ましいとされています。



私たちのめざすもの

主体的に考え、発言、行動できる自立した市民を増やし、ジェンダー平等 & 多様性を認める社会の実現をめざします。



会のなりたち

「日本で選挙の投票率が低いのはなぜなのか、女性議員はどうして増えないのか？」と仲間で話していたときに「戦後の学校教育では、中立性を重視し『現実の政治』について語ることをタブーとされてきた。その結果、人々の政治に対する興味や関心が薄れている」という話を聞きました。本来ならば、小中高と体系的に主権者教育に取り組むことで、地域社会や政治に関心を持ち、社会をよりよくするため自ら行動を起こす市民は増えていきます。そこで私たちは、学校にお任せにするのではなく、まずは自分たちで市民グループを作って活動しようと、2019年に当会を結成しました。

活動内容

『3.8国際女性デー』街頭アピール

2021年から毎年3月8日にJR小倉駅前にて実施。『北九州からジェンダー平等の社会をつくろう！』をスローガンに、市民の立場から感じていることを話していただいたり、政党の垣根を越え女性議員へ参加を呼びかけています。今年はみんなで声を合わせたコールをおこないました♪



ムーブフェスタ

ムーブフェスタの市民企画事業で講演会等を開催。2019年から毎年多くの方にご参加いただいています。2019年『めざすはパリティ！50/50の重要性』2021年『女性蔑視発言から社会を考える』2022年『どこが問題？ジェンダー後進国日本』2023年『命と身体を守る性教育を考える』2024年『北九州！ジェンダー平等の未来へ繋げよう』

※2020年はコロナ禍でムーブフェスタは中止



2023年



2021年



2022年

主権者教育をすすめる会

お問合せ

✉メール you-me@gamma.ocn.ne.jp

☎090-4482-5580 (森本)

